

ユーザーズガイド

AXIS T92Eハウジングシリーズ

AXIS T92E05 保護ハウジング

AXIS T92E20 屋外用ハウジング

日本語

法律上の注意事項

ビデオまたは音声監視は法律によって禁止されている場合があります、その内容は国によって異なります。本製品を監視用途でご利用になる前に、ご利用頂く地域の法律を確認してください。

商標

Apple、Boa、Bonjour、Ethernet、Internet Explorer、Linux、Microsoft、Mozilla、Netscape Navigator、OS/2、Real、SMPT、QuickTime、UNIX、Windows、WWW は各社の登録商標です。Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における Sun Microsystems Inc. の商標または登録商標です。Axis Communications AB は Sun Microsystems Inc. とは無関係です。UPnP™ は、UPnP Implementers Corporation の商標です。

電波に関する適合性 (EMC)

本装置は無線周波数を発生および使用し、また放射する可能性があるため、指示通りに設置および使用されていない場合は、無線通信に有害な妨害をもたらす恐れがあります。ただし、特定の設置で妨害が生じないという保証はありません。本装置がラジオまたはテレビ受信機に対して有害な妨害を招き、本装置の電源の入/切を行うことによって本装置が原因であると確認できた場合は、次の1つまたはそれ以上の措置にしたがって妨害を是正してください。受信アンテナの方向または位置を変更する。本装置と受信機の間隔を広げる。本装置を、受信機が接続されているものとは異なるコンセントに接続する。販売店または経験を積んだラジオ/テレビ技術者に相談する。EMC 基準に準拠するには、本装置と一緒にシールド付き (STP) ネットワークケーブルを使用する必要があります。

米国 - 本装置は FCC 基準のパート 15B に基づき、クラス B コンピューターデバイスの規定範囲に準拠しているかどうかの審査を受け、認証済みです。FCC 基準のパート 15B は、装置を商業環境内で動作させた場合、干渉などから適度な保護を提供するように設計されています。居住地区での本装置の動作は干渉を引き起こす可能性が高くなります。その場合、ユーザーは干渉をなくす措置を自費で行わなければなりません。

カナダ - このクラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

ヨーロッパ (CE) 本デジタル装置は、EN55022 の規定範囲 B に準拠した放射妨害波に関する要件、また居住地および商業地域での EN55024 の規定範囲に準拠した耐性に関する要件を満たしています。

日本 - この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報装置です。この装置を家庭環境でラジオやテレビ受信機に近接して使用すると、無線妨害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって正しく設置し、使用してください。

オーストラリア - この電子機器は、無線通信 (電磁適合性) 基準 AS/NZS CISPR22 の要求を満たしています。

安全

EN 60950-1 (IEC 60950-1) Safety of Information Technology Equipment (情報処理装置等の安全規格) に適合しています。

装置の改造

本装置は、必ず本書やユーザーズマニュアルの手順にしたがって設置および使用してください。本装置には、ユーザーが交換や修理を行える部品は含まれていません。無許可で装置を変更したり、改造したりした場合、適用されている規制証明や認可がすべて無効になります。

責任

本書の制作には細心の注意を払っていますが、不正確な記述や脱落、乱丁または落丁を見つけた場合は、最寄りの Axis 事業所までご連絡ください。また Axis Communications AB は、技術的な間違いや誤字・脱字などに対して責任を持たず、予告なく製品や文書の記載内容に対して変更、修正を行う権利を保持します。Axis Communications AB は、本書に含まれる内容について、商用性および製品の特定用途に対する適性についての黙示的な保証を含め、一切保証を行いません。Axis Communications AB は、この資料の提供、パフォーマンス、使用に関連した付随的または結果的な損害に対して責務および責任を負いません。

RoHS

本製品は、欧州 RoHS 指令 (2002/95/EC) および中国 RoHS 指令 (ACPEIP) に準拠しています。



WEEE 指令

欧州連合では、電気および電子装置廃棄物についての指令 2002/96/EC (WEEE 指令) を導入しました。この指令は、欧州連合加盟国に適用されます。本製品またはその資料の WEEE マーク (右側を参照) は、家庭のゴミと一緒にこの製品を捨ててはならないことを示しています。人間の健康および/または環境への害を防止するために、本製品は承認を受けた環境的に安全なリサイクルプロセスで処分することが必要です。本製品を正しく処分する方法について詳しくは、製品のサプライヤーまたはご使用地域でのゴミ処理を担当する地域当局にご連絡ください。業務ユーザーの方は、本製品の正しい処分方法について、製品のサプライヤーまでご連絡ください。本製品は、他の産業廃棄物と混合しないでください。



サポート

技術サポートが必要な場合は、Axis 製品の販売店にお問い合わせください。Axis 販売店がお客様のご質問にすぐに回答できない場合は、適切な部門に転送し、早急に回答いたします。インターネットをご利用の場合は、次のことが行えます。

- ユーザーズマニュアルやファームウェアの更新をダウンロードする。
- FAQ データベースで問題の解決方法を見つける。製品別、カテゴリ別、または語句を使用して検索する。
- 専用サポートエリアにログインして、Axis サポートに問題を報告する。

安全確保

製品をインストールする前に、本インストールガイドをよくお読みください。インストールガイドは今後参照するために保管しておいてください。

⚠ 警告！

- Axis 製品を輸送する場合には、製品の損傷を防ぐために元の梱包または類似した梱包を使用してください。
- Axis 製品を保管する際には、乾燥した換気のよい環境で行ってください。
- 製品が損傷する可能性があるため、振動、衝撃または強い圧力に製品がさらされないようにし、カメラを不安定なブラケット、不安定な場所や壁、振動する場所や壁に取り付けしないでください。
- Axis 製品を取り付ける際は、手動工具のみを使用してください。電動工具を使用したり、過剰な力をかけると製品が損傷することがあります。
- 化学薬品、腐食性の物質、エアゾールクリーナーは使用しないでください。清掃する場合には湿った布を使用してください。
- 製品の技術仕様に準拠したアクセサリのみを使用してください。このようなアクセサリは Axis またはサードパーティから購入できます。
- Axis が提供または推奨する交換部品のみを使用してください。
- 製品を自分で修理しないでください。修理に関しては Axis または Axis 販売店にお問い合わせください。

⚠ 重要！

- 本 Axis 製品は、お使いになる国・地域の法律および規制にしたがって使用してください。

AXIS T92E05/T92E20 ユーザーズガイド

このユーザーズガイドでは、AXIS T92E05 保護ハウジングおよび AXIS T92E20 屋外用ハウジングをインストールする手順について説明しています。

カメラをネットワークにインストールするには、カメラに付属のインストールガイドを参照してください。カメラについてのその他の情報は、カメラに付属の CD または Axis のホームページ (www.axiscom.co.jp) で入手可能なユーザーズマニュアルをご覧ください。

インストール手順

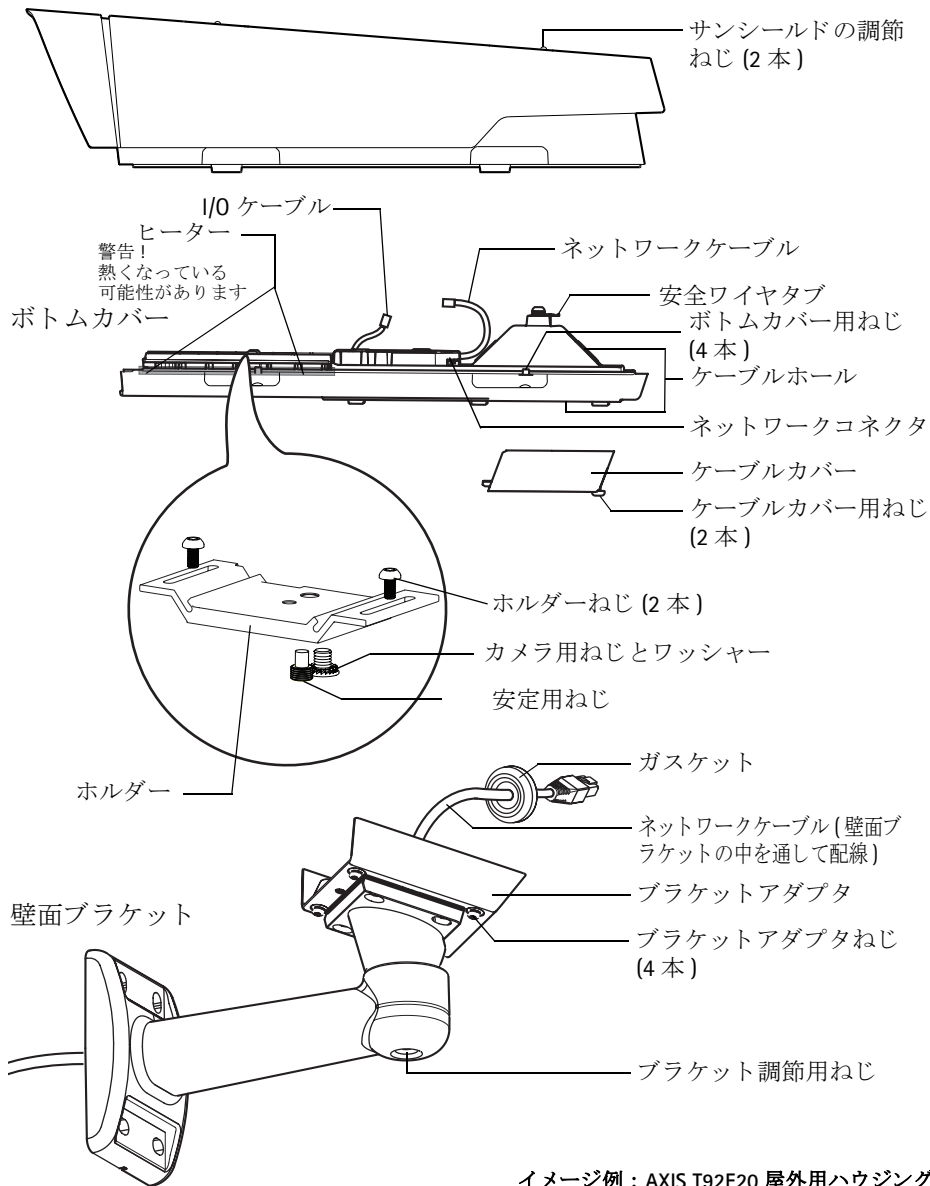
1. 下のリストで、パッケージの内容を確認してください。
2. ハードウェアの概要。6 ページを参照してください。
3. ハードウェアの設置。7 ページを参照してください。

① パッケージの内容

品目	モデル / 型 / 説明
ハウジング	AXIS T92E05/T92E20
壁面ブラケット	内部ケーブルチャンネル付き壁面ブラケット
ネットワークケーブル	ガスケット付き屋外用ネットワークケーブル 5 m IP66 用 M20 ケーブルグランド (3 個)
工具	トルクス T20 ドライバー 六角レンチ
ホルダー取付キット	安定用ねじ カメラ用ねじとワッシャー
印刷物	AXIS T92E05/T92E20 ユーザーズガイド (本書) 穴あけテンプレート Axis 保証書
オプションのアクセサリ	電源用アクセサリ、製品についての資料、インストールツールおよびその他のソフトウェアについては、 www.axiscom.co.jp を参照してください。

② ハードウェアの概要

サンシールドとトップカバー

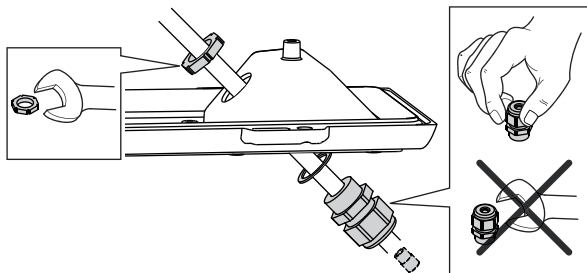


③ ハードウェアの設置

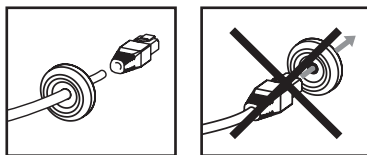
ネットワークケーブルを準備する

付属のネットワークケーブルは、いくつかの方法で接続できます。一つの方法は、マウント済みのゴムガスケット付きのケーブルをそのまま使用することです。

二番目の方法では、付属のプラスチック製 M20 ケーブルグランドを使用します。これは、IP66 規格に準拠するために使用することが必要です。他のケーブルグランドを使用すると、浸水が生じてカメラが損傷することがあります。



付属のケーブル以外のケーブルを使用する場合には、ガスケット付きのシールドネットワークケーブルを準備する必要があります。付属のガスケットにケーブルを注意深く押し通し、ネットワークコネクタに接続します。場合によっては、付属のドライバーでガスケットに穴を開ける必要があります。

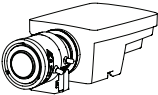
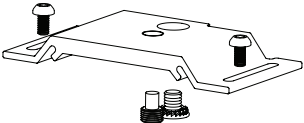
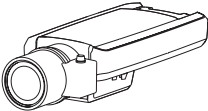
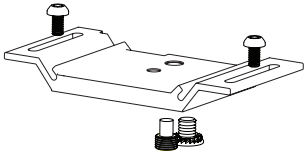
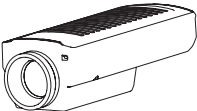
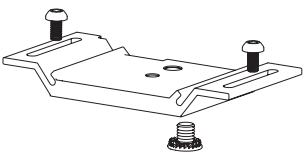


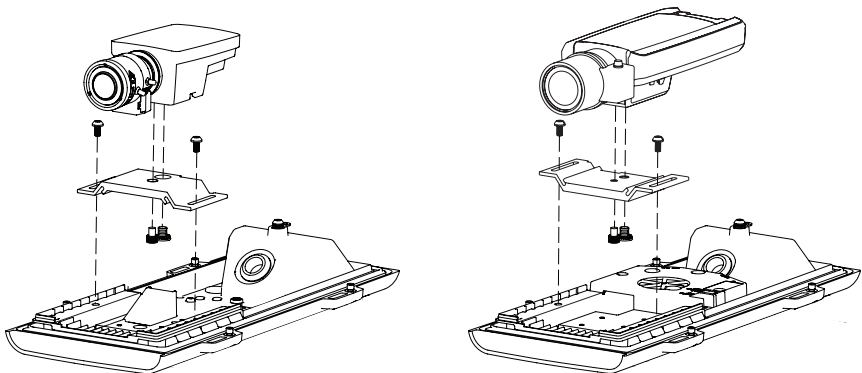
注意：

- ネットワークコネクタをガスケットに無理に押し入れないでください。
- ナイフその他尖ったものでガスケットに穴を開けないでください。
- シールドネットワークケーブルを使用してください。

カメラをハウジングに取り付ける

1. ボトムカバーのねじを緩めて、トップカバーを取り外します。
2. ホルダーのねじを緩めて、ホルダーを取り外します。
3. 以下の図と表の通りに、ねじとワッシャーでカメラとホルダーを固定します。安定用ねじを軽く締め、カメラのねじを 2 Nm まで締めます。ねじを締めすぎないようにご注意ください。

カメラのモデル	AXIS T92E05/AXIS T92E20	AXIS T92E20	
	ホルダーの位置とファスナー	I/O ケーブル	Cold Startup Delay (コールドスタート遅延)
		無	オフ (0)
		有	オフ (0)
		有	オン (1)



イメージ例: AXIS M1114 ネットワークカメラと AXIS T92E05 保護ハウジング
 AXIS P1343 ネットワークカメラと AXIS T92E20 屋外用ハウジング

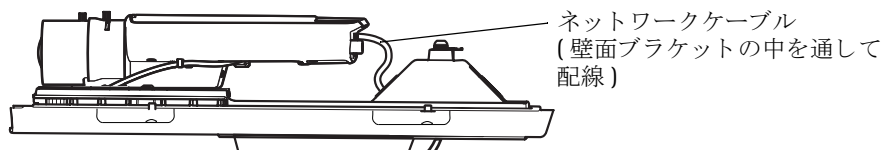
4. 該当する場合は、屋外用ハウジングに取り付け済みネットワークケーブルと I/O ケーブルをカメラに接続します。10 ページの図と 8 ページの表を参照してください。
5. ボトムカバーにホルダーを装着し、位置を調節します。カメラのレンズとプラスチック製内部ハウジングの前方の端との間に約 5 ~ 10 mm の距離をあげ、ウィンドウがレンズに傷を付けないようにトップカバーを装着できるようにします。
6. ねじを締めます。
7. 必要な場合は、SD カード (別売) を SDHC (Secure Digital High Capacity) カードスロットに挿入します。
カメラ内に画像を保存するには、標準または大容量の SD カードが必要になります。
8. 該当する場合は、Cold Startup Delay (コールドスタート遅延) スイッチを正しい位置に設定します。8 ページと Cold Startup Delay (コールドスタート遅延) スイッチ、ページ 11 の表を参照してください。

壁面ブラケットの取り付け

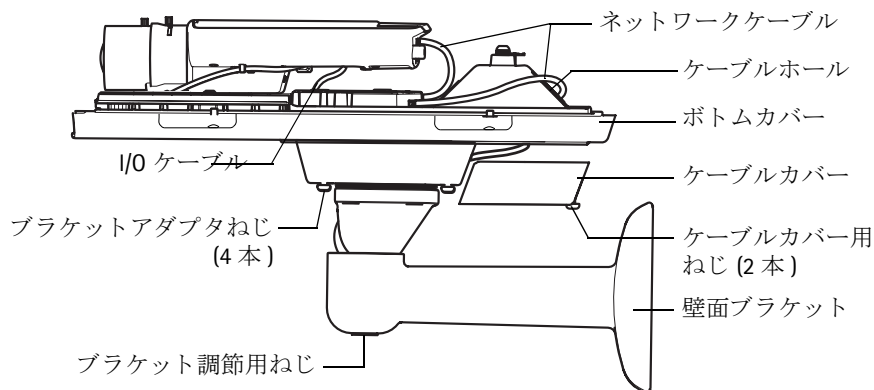
1. 壁面ブラケットを取り付けるために、付属の穴あけテンプレートを使用して壁面またはポールを準備します。
2. ハードウェアの概要, ページ 6 の壁面ブラケットの図にしたがって、壁面ブラケットにネットワークケーブルを通します。カメラに接続するために、約 30 cm のケーブルを残しておきます。
3. 壁面またはポールに壁面ブラケットを取り付け、ねじやプラグが取り付け先の材質 (木材、金属、石膏ボード、石材など) に適していることを確認します。

カメラをブラケットに取り付ける

1. ケーブルカバーのねじを緩めて、ボトムカバーからケーブルカバーを取り外します。
2. カメラをボトムカバーとともにブラケットに取り付け、ブラケットアダプタねじを締めます。
3. ボトムカバーの穴の 1 つからガスケットを取り外します。6 ページと 10 ページの図を参照してください。
4. 穴を通してケーブルを配線し、ケーブルガスケットを穴に取り付けます。

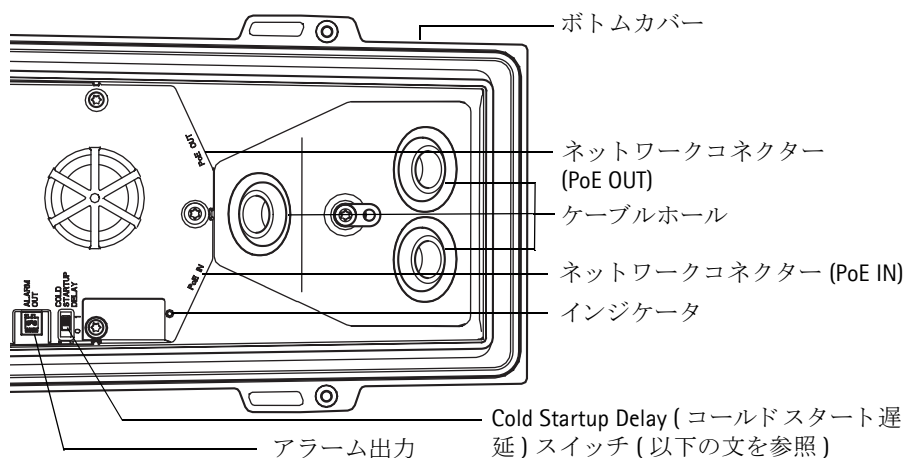


イメージ例: AXIS P1343 ネットワークカメラと AXIS T92E05 保護ハウジング



イメージ例: AXIS P1343 ネットワークカメラと AXIS T92E20 屋外用ハウジング

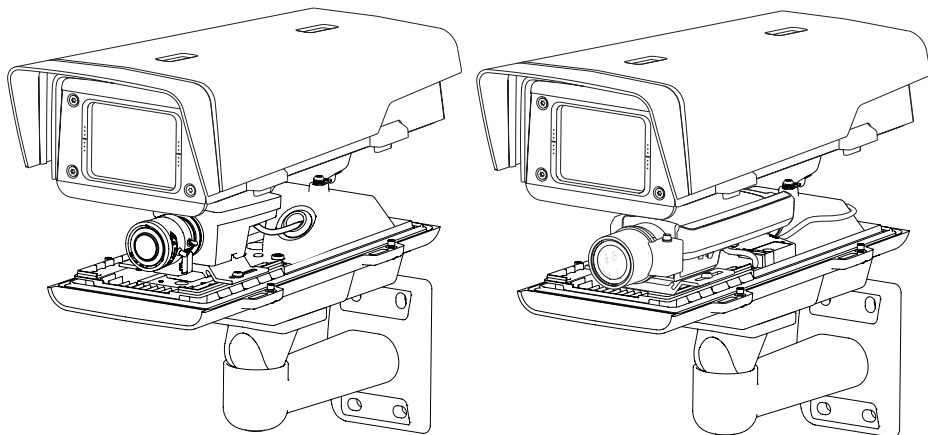
5. ケーブルカバーを取り付けて、ケーブルカバー用ねじを締めます。
6. カメラをネットワークにカメラを接続します。ハウジングのタイプに合わせて、カメラまたはハウジングのネットワークコネクタにネットワークケーブルを接続します。9 ページおよび 10 ページの図を参照してください。
7. 該当する場合は、ステータスインジケータが正しい状態を示していることを確認してください。詳細については、12 ページの表を参照してください。ステータスインジケータは通常動作中は消灯するように設定できます。



イメージ例: AXIS T92E20 屋外用ハウジング

8. ブラケット調節用ねじを緩めてカメラを対象物に向け、カメラ付属のインストールガイドの順にしたがってカメラの焦点を合わせます。

9. トップカバーを持ち、安全ワイヤをボトムカバーのタブに取り付けます。
10. トップカバーを取り付けます。対角線上のボトムカバー用ねじを各数回ずつ回して、すべてのねじをしっかりと締めます。これによりボトムカバーガasketが均等に押し付けられます。最初からねじを完全に締め付けしないでください。



イメージ例: AXIS M1114 ネットワークカメラと AXIS T92E05 保護ハウジング
 AXIS P1343 ネットワークカメラと AXIS T92E20 屋外用ハウジング

11. サンシールド調節用ねじを緩めて、サンシールドを必要な位置に調節します。

関連情報

IP アドレスの設定、パスワードの設定、ビデオストリームのアクセスについては、カメラ付属のインストールガイドを参照してください。インストールガイドは、Axis のウェブサイト www.axis.com から入手できます。

Cold Startup Delay (コールドスタート遅延) スイッチ

AXIS T92E20 は、Arctic Temperature Control (極寒コントロール) 機能を搭載しています。Cold Startup Delay (コールドスタート遅延) スイッチを I (オン) に設定すると有効になります。有効にすると、この機能は、気温が 0° C 未満の場合に停電後にカメラが再起動するとき、カメラがまず 0° C に温められてから初期化されるように制御します。この機能は、可動部品のあるカメラモデルの損傷を防ぎます。

注意 : 可動部品のないカメラでは、この機能が不要であるため、スイッチを無効にしてください。8 ページの表を参照してください。

ハウジングエレクトロニクスステータスインジケータ (ファン / ヒーター)

インジケータ	色	説明
電源	緑色	OK
	緑色に点滅	1 回点滅：ヒーターエラー 2 回点滅：ファンエラー 3 回点滅：一般的なエラー 注意：アラームイベントはカメラの入力ポートを通してトリガされま す。カメラ付属の CD または Axis のホームページ (www.axiscom.co.jp) か ら入手可能なユーザーズマニュアルを参照してください。スペアパー ツやトラブルシューティングについては、Axis 販売店までお問い合わせ ください。

ユーザーズガイド

Ver.1.00

AXIS T92E ハウジングシリーズ

印刷日 : 2011 年 5 月

© アクシスコミュニケーションズ株式会社、2011 年

パーツ番号 : 42175